

第12回 地域づくり政策セミナー

ローカルプレイヤーによる地域づくり

～多様な人々が幸せを感じながら活躍できる社会～

九州圏が抱える課題である未曾有の人口減少、少子高齢化の加速を背景に、地域社会の営みを継続する上での担い手と働き方を改善・工夫する必要があります。

本セミナーでは、多様な人々が地域社会の中で居場所を持ち、これまで培った歴史、文化等を次世代に引き継ぎ、希望を持って暮らし、働き、活動し、幸せを感じながら活躍できる社会を目指す『ローカルプレイヤー』と『地域力』について知見を頂きます。

日時 令和8年1月13日(火)

会場 リファレンス駅東ビル 会議室Q

福岡市博多区博多駅東1丁目16-14 4階



会場アクセス

お申込みはこちら

13:30~17:00 (開場12:30)

定員／会場150名・Web200名



締切 1/8(木)12時まで

挨拶 13:30~

【開会挨拶】 (一社)九州地域づくり協会

【来賓挨拶】国土交通省 九州地方整備局

理事長 田中 慎一郎

副局長 川埜 亮 氏

受講無料

基調講演 13:40~14:30

「小さな物語が地域を動かす～ローカルで始める価値づくり～」 (一社)九州のムラ
 「新たな九州圏広域地方計画について」 国土交通省 九州地方整備局
 「これからのお土のありかた』における
 ローカルな実践がもつ意味」 九州工業大学大学院 工学研究院

代表理事 養父 信夫 氏
 総括副室長 伊藤 浩和 氏
 教授 吉武 哲信 氏

事例発表 14:30~15:15

「ばあちゃんたち高齢者の可能性を日本中に示す！」
 「守るから繋ぐへ」
 「小さな町の生き残り戦略」

うきはの宝 (株)

(株) なかの家

パネルディスカッション 15:30~17:00

(株) まちの灯台阿久根

【コーディネーター】

(株) YOUI

代表取締役 大熊 充 氏
 取締役 和田 梢 氏
 代表取締役 石川 秀和 氏

【コメンテーター】

九州工業大学大学院 工学研究院
 (一社)九州のムラ

【パネリスト】

うきはの宝 (株)
 (株) なかの家
 (株) まちの灯台阿久根

代表取締役 原口 唯 氏
 教授 吉武 哲信 氏
 代表理事 養父 信夫 氏
 代表取締役 大熊 充 氏
 取締役 和田 梢 氏
 代表取締役 石川 秀和 氏

■CPDについて： 事前申込みの会場受講者のみ土木学会のCPDを付与します。

講師 コメンテーター

(一社) 九州のムラ 代表理事
養父 信夫 (ようふ のぶお) 氏



1962年生まれ。宗像市で幼少を過ごす。
1986年、九州大学法学部法律学科卒。株式会社リクルートを経て、1998年より、雑誌「九州のムラ」の制作に携わる。
現在、同誌編集長として、地域に生きる人々の暮らしを中心に取材を重ね、「九州のムラ」を通じ、ムラとマチを繋げる。
また、講演や観光地域づくりのアドバイザーなど、グリーン・ツーリズムやスローフード運動の啓発活動も積極的に行っている。
現在は Nippon no mura 編集長として全国の地域の宝を世界に発信、ムラ暮らしインターなどをを行い、地域に新たな人材、ツーリズム産業をつなげている。

講師

国土交通省 九州地方整備局 九州圏広域地方計画推進室 総括副室長 伊藤 浩和 (いとう ひろかず) 氏

講師 コメンテーター

九州工業大学大学院 工学研究院 教授
(九州圏広域地方計画有識者会議座長)
吉武 哲信 (よしたけ てつのぶ) 氏



1988年九州大学大学院工学研究科博士後期課程中退、1995年より宮崎大学工学部土木環境工学科助教授を経て、2013年より現職。
専門分野は都市計画学、交通計画学。
2013年より九州風景街道推進会議基本問題小委員会委員、2023年より道守ふくおか会議顧問。
主な著書は『風景のどちら方・つくり方』(共著、共立出版)、『よく知ろう都市のことを一まちとまちづくりを考えるヒントにー』(共著、共立出版)、『日本インフラの「技」—原点と未来ー』(共著、土木学会)など。

事例発表・パネルディスカッション 14:30～17:00

◇パネルディスカッションテーマ：『ローカルプレイヤーによる地域づくり』

コーディネーター

(株) YOUI CEO
(九州圏広域地方計画有識者会議委員)
原口 唯 (はらぐち ゆい) 氏



九州大学芸術工学府デザインストラテジー専攻終了後、都市開発コンサルティング会社自治体シンクタンクを経て、株式会社 YOUI を設立。
デザインとマネジメントを通じて、人間と都市の魅力が最大限化されることを目標に活動。
九州大学産学官民連携セミナー「地域政策デザインスクール」プログラム・コーディネーターも務める。

事例発表 パネリスト

うきはの宝株式会社 代表取締役
大熊 充 (おおくま みつる) 氏



1980年福岡県うきは市生まれ。「ばあちゃんビジネス」75歳以上のばあちゃんたちが働く会社、うきはの宝株式会社を2019年に設立。ばあちゃんたちの得意と特性を活かした「食」と「料理」を中心に商品・サービス化。事業を展開。
自社メディアの月刊紙「ばあちゃん新聞」を発行・販売。その他に「ばあちゃん飯」「ガールズ婆」「ばあちゃんの学校」などのブランドを展開。著書に「ばあちゃんビジネス」を小学館より2025年に出版。

事例発表 パネリスト

株式会社なかの家 取締役
和田 梢 (わだ こずえ) 氏



1982年大分県佐伯市生まれ。
2016年に嫁ぎ先の集落で設立した農業法人「農事組合法人グリーン法人中野」の代表理事に就任。
2022年には義母が設立した菓子製造所「株式会社なかの家」の取締役に就任。
中山間地域の農業、食文化を「稼ぐ」ことで「繋ぐ」を目指している。

事例発表 パネリスト

株式会社まちの灯台阿久根 代表取締役
石川 秀和 (いしかわ ひでかず) 氏



地域おこし協力隊として鹿児島県阿久根市に移住。
ふるさと名品・オブ・ザ・イヤー 地方創生大賞を受賞した「イワシビル」のデザインプロデューサーを務める。
退任後に地域の観光協会を解散し、まちおこし会社「株式会社まちの灯台阿久根」をスタート。「まちのこし」をテーマに魅力的な人を育み集める様々な事業を地域と共にしている。

◆ 後援 ◆ 国土交通省 九州地方整備局

一般社団法人 九州経済連合会 / 公益財団法人 九州経済調査協会 / 九州商工会議所連合会

◆ 問合せ先 ◆ (一社) 九州地域づくり協会 企画課 TEL:092-476-5680 mail:urakawa@qscpua.or.jp